

MARCHING MATSURI ALL JAPAN CHAMPIONSHIPS YOKOHAMA FINAL

主催:マーチング祭ALL JAPAN CHAMPIONSHIPS 横浜 FINAL実行委員会

共催:一般社団法人 関内活性会

ご協賛企画書 (2025/8/29版)







2025 マーチング祭ALL JAPAN CHAMPIONSHIPS 横浜FINAL

開催日時 2026年1月4日(日)

予選 9:30~ / 決勝 16:30~

横浜BUNTAI 場 所

予選 1,100名 / 決勝 1,600名 集客見込み数

*予選と決勝で入れ替えを行います *決勝は各部門/編成の1位決定戦です

小学校 12チーム / 一般 20チーム 出場チーム数

【予選ラウンド】一般:1,500円/中学生以下:無料 出場チーム数

【決勝ラウンド】一般:4,000円/当日:4,500円/中学生以下:1,000円

マーチング祭ALL JAPAN CHAMPIONSHIPS 横浜FINAL 実行委員会 催

共 催 一般社団法人関内活性会

後援(予定) スポーツ庁 / 横浜市にぎわいスポーツ文化局 / 横浜市教育委員会

横浜市スポーツ協会 / 公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 / 横浜商工会議所

事務局 NPO法人マーチング祭





2024年ポスター

2024 YOKOHAMA FINAL

ライブ配信

約75,000再生(2025/5/18現在)

*現在も毎月3,000再生

関連動画

- ① マーチング祭 後夜祭LIVE
- ② アンバサダーによる紹介動画
- ③ VTUBERによる同時視聴ライブ配信
- ④ アフタームービー
- ⑤ 関連ショート動画

他

- ① SNS発信
- ② メディア掲載
 - ・神奈川新聞
 - ・毎日新聞
 - 聖教新聞
- ③ マーチングフリーマガジン掲載 (発行部数1万部)
- ④ 横浜ファイナル奮闘記 (note) オンラインメディアプラットフォーム















世界が憧れるエンターテイメント 横浜から世界へ向けた文化の発信地へ





挑戦:誰でも、どこからでも、参加できる

開拓:観せるスポーツとしての市場づくり



演出:体験をつくる試みと世界に類のない演出

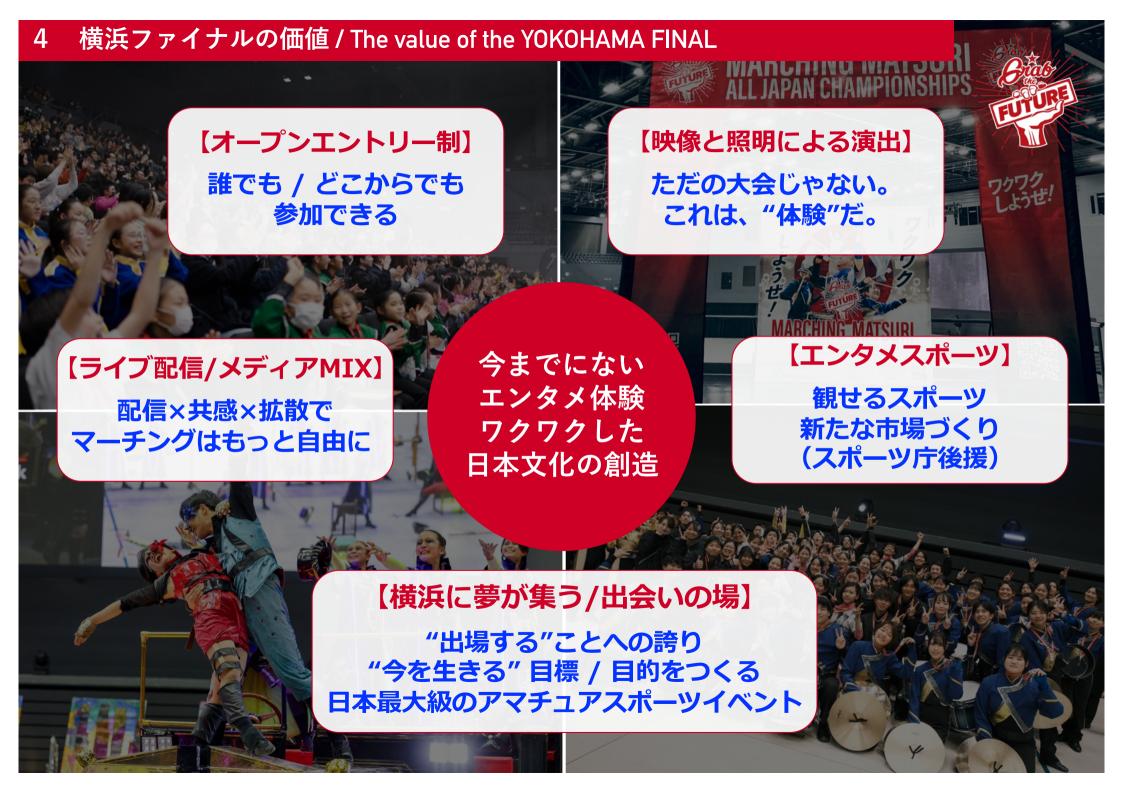
発信:配信×共感×拡散

歴史:日本マーチング発祥と聖地である横浜









5 世界を繋ぐ入り口だった港町/横浜から、世界に向けた文化の発信地へ

「世界をつなぐ入り口」だった港町横浜から 世界に向けた文化の発信地へ

- 幕末から続く"国際都市"としてのDNAをもつ街
- ジャズ、洋服、アイスクリーム... 異文化を受け入れ広めた街
- アジア/北米のマーチング界から注目を集める大会



Funliner Productions [I flew to Japan for a marching band show]

1869



横浜は"マーチング発祥の地" という物語を持つ唯一の都市

1967



「第1回パレードバンドフェスティバル」 日本マーチング幕開けの都市

横浜から世界に向けた 新たな文化の発信

2024



「芸術×スポーツ」

横浜FINALによってマーチングは 世界に類を見ない"観せるスポーツ"へ 世界に向けた文化の発信都市





0 瞬間 今までの中で一番、 グを続 0 た め け 0 瞬 ん 最高に楽し 間を求 だ て実感できま め

"所有"より"共鳴"がブランドになる時代



- マーチングは、演者にとっては全身で表現するライブ体験
- 観客にとっては、視覚・聴覚・空気感を共有する"没入型体験"
- 今の若者が求める「意味ある汗」「リアルな成長実感」

共感とストーリーを生む場所/時間 コトとトキ価値の塊:マーチング





「コト消費」の市場拡大

野村総合研究所(NRI)レポート(2017年)

日本における「コト消費(体験型サービスなど) | 市場は年間50兆円以上にのぼると推計。 今後も拡大傾向トレンドは変わらないだろうという予測。

観光、レジャー、ライブイベント、ワークショップ等の"体験型消費の市場"は堅調に成長。

参加者の感想より

か

つ

たです・

2025年8月 NPO法人 マーチング祭



「単発の露出」ではなく、長期的にブランドと共に記憶される資産価値

観せるスポーツとしての魅力

1. 圧倒的なライブ体験価値

- マーチングバンド・カラーガードなど、多彩な音楽とパフォーマンスが融合
- 生演奏と身体表現が生み出す「熱気」と「一体感」は、他の音楽イベントにない体験価値
- 観客の感情を強く揺さぶることで、企業メッセージの共感拡散にも直結

2. 世代と地域を超えた広がり

- 小学生から社会人まで幅広い世代が出演し、観客も家族連れから音楽愛好者まで多様
- 横浜という都市のブランド力を背景に、地域・世代をつなぐ音楽文化イベントとして定着
- 「地域共創」「次世代育成」などCSR的な価値

3. 持続的なメディア・コンテンツカ

- 誰でも視聴できるライブ配信アーカイブややSNSを通じた二次拡散
- 出演者や観客自身の発信で拡がる効果
- 一度きりの露出に留まらないで長期的なブランド認知へ

ライブ 体験価値 世代と地域超 持続的な えた広がり コンテンツカ

音楽コンテンツとしての魅力

アーカイブで生き続ける音楽体験

- 音楽と身体表現によるパフォーマンス
- 「音楽」と「ビジュアル表現」の両面から何度も楽しむことができる
- 一度きりのライブに終わらず、何年も視聴され、 教育的価値や文化的価値も持ち続けるコンテンツとなる
- ▶「うちの子、毎日、横浜ファイナルを視聴しています」という声





海外へのリーチ

アメリカに次いで、世界第2位の規模とレベル

- アジアマーチングは日本に憧れ、横浜ファイナルに憧れている
- アメリカでの認知も高まりつつある

パートナーシップ締結予定組織

B O A (Bands of America) AMBC (Asia Marching Band Conference)









A 懸垂幕

ビジョン側面にそれぞれ 懸垂幕をかけます。

- ・ライブ配信
- ・参加者の撮る会場写真
- ・配布写真など

高頻度で目に触れます。 [予定サイズ]

横3,000mm x 縦8-9,000mm

文字サイズ2プランを用意してます。

A1プラン: 約横25,00mm×600-800mm

A 2プラン:約500mm×500mm

*ロゴマーク形状やデザインなどにより、

サイズを調整する場合がございます。



D ビジョン掲載

中央ビジョンに掲載いたします。 CMや休憩中などに掲載。





Bバックパネル

来場者の一番最初に目に触れる スポットに設置予定。 両側面にご協賛様ロゴマークを それぞれ掲載いたします。

H2.265mm × W3.745mm

W3,745mm W3,745mm W3,745mm D2,265 D3,265 MARCHING MATSURI ALL JAPAN CHAMPIONSHIPS 2024 D3,265 D3,265 D3,275 D

Cバナーゲート

来場者の一番最初に目に触れる スポットに設置予定。 両側にそれぞれ掲載いたします。 H2,600mm × W2,800mm



E クリアファイル フライヤー掲載

ご来場者/出演者に配布するフライヤーとクリアファイルに掲載いたします。

背面に参加チーム名を掲載予定。 フライヤーサイズ: A5 クリアファイルサイズ: A4 配布予定枚数 各5000枚

MARCHING MATSURI MARCHING MATSURI ALL JAPAN CHAMPIONSHIPS 2024 MATCHER MATSURI ALL JAPAN CHAMPIONSHIPS 2024 MATCHER MATCHER MATCHER MATCHER MATCHING MATSURI ALL JAPAN CHAMPIONSHIPS 2024 MATCHING MAT

F web掲載

WEBページ掲載いたします。





共 催 団 体

一般社団法人 関内活性会

役員会

正副委員長・役員3名

顧問・相談役

現在0人

事務局

NPO法人マーチング祭

スリークロスや他地域オープンとの調整等

地域連携本部

官公庁・地域連携推進横浜地域イベント企画

エンタメ戦略本部

世界があこがれる横浜FINALの創出戦略

公正審查委員会

公正なジャッジ 審査員育成

会場運営チーム

選手観客安全運営計画周辺の警備配置計画

エンタメ戦略室

舞台照明・メダル等 エンタメ戦略計画

広報メディア戦略室

広報 大会映像配信 SNS戦略 撮影班

11 ホームページ / 公式チャンネル / SNS



ープストン ホームページ marching-matsuri.com



Youtube @marching-matsuri



X @MarchingMatsuri



Instagram @MarchingMatsuri



TikTok @marchingmatsuri_kirinuki



Marching Notes ™ オンライン記事